

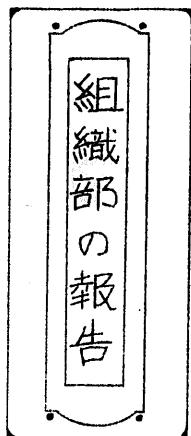
二、全國労働組合會議に就ては 昨年五月の全國大會の決定を経て日本労働組合總聯合の名の下に戦線統一の第一歩として 全國労働組合に全國労働組合會議組織の提唱をなした。その結果、熱誠なる賛意を得。七月、東京に八月、大阪にてその準備大會を開行するに至つたが、右翼のサボテンによって未だ成立するに至らぬ

三、労働立法の改正並に更法反對に就ては 健保保険法の改正 労働組合法案の修正意見 労働争議調停法 治安維持法の公斷等、單獨又は僚友團体と協力して関係各方面への警告又は演説會等を挙行。昨冬 日本大躍進黨成立と共に日本労働組合同盟、日本向厨同盟と共に労働法制特別委員會を設くの議熟しつゝある

四、組織方面に就ては、昭和三年十一月食糧労働組合成立し翌年一月には労働組合協同會に屬せし大阪靴工自助會、雜業工組合の二團體總聯合に加盟し、同時に二團體解体、大阪皮革工組合を構成した。續いで三月印刷面進會加盟、一方組合の産業別整理を速かに施行すべく決定し、七月に至つて關西メリヤハ工組合、金庫工組合

食糧労働組合、大阪製函工組合の四團體は無條件合同を断行し 大阪一般労働組合を組織した。而して關西聯合會の發展とその統制上、大阪聯合會組織の必要あり、九月之れを結成せしむるに至つた。

五、その他の活動として 昭和三年六月、消費者同盟を組織し 大正八年末組織したる組合の購買部はいよいよ街頭に立つこととなつた。その他、特別診療部の設置、職業紹介部の活動等、それ相應の成果を挙げつゝある



日本に於ける労働組合當面の任務は、未組織労働大衆の組織化である 實に労働組